

◎昭和47年度第5回理事会議事録(47.10.31)出席者：岡本会長、石川、坂野(委任状)、篠原、横道(委任状)の各副会長、下村専務理事、足立(委任状)、浅間、荒木、岡田(委任状)、金子(委任状)、叶、後藤、鈴木(委任状)、竹内(委任状)、田辺、長尾、林(委任状)、半谷、細井、松本、三浦(委任状)、吉田(委任状)の各理事、奥田監事。議事録署名理事の決定：岡本会長、下村専務理事、浅間理事。A. 報告事項：1) 会計報告；下村専務理事から概略説明があり、了承。2) 刊行物頒布報告、3) 各種委員会その他報告の2件について；説明を省略して了承。4) その他：下村専務理事から、正会員 内田祥三君の文化勲章受賞内定の発表があった旨の報告があり、祝意を表した。また、昨年度文化勲章受賞者 正会員 赤木正雄君が9月24日に逝去された旨の報告があり、弔意を表した。B. 協議事項：1) 昭和48年度科学研究費補助金の配分にかかる審査委員候補者の推薦について；下村専務理事から、概要説明および本理事会開催前に会務担当(調査・研究)理事会を開催し大学関係理事の出席を求め協議して推薦原案を作成した旨の報告があり、異議なく原案どおり推薦することに決定。なお来年度に推薦するときは、今年度の推薦関係に必ずしもこだわらないことを申合せた。2) 昭和47年度支部長・幹事長会議について；事務局員が事務概要を朗読した後、下村専務理事から次の各項目について概要説明があり、今後の処理方針について種々論議された結果、大要次のように了承。①P.R.について：新しい入会手引案を作り、次回理事会で検討願う。②学生会員の取扱いについて：工専、工高の在学生については従来どおり特別の取扱いを行なわないが、卒業生に対しては行事その他で考慮する。③学会誌について：平易化については、さらに努力するが、工専、工高を対象とする学会誌的なものは発行しない。④行事については：講習会等の行事の地方開催については、前向きに検討する。⑤土木工学関係者の地位の向上について：さらに検討する。3) 東レ科学技術研究助成候補者の推薦について；下村専務理事から、第4回理事会で推薦を決定された東レ科学技術賞候補者の場合と同様に関係大学および研究所へ推薦方を依頼したところ、

今回1件推薦回答があった旨の説明があり、論議された結果、土木学会として推薦することに決定。4) その他；① 会員入退会について：説明を省略して了承。② 次の理事会について。③ その他：岡本会長から、会誌編集委員会の企画で12回にわたり諸外国の土木関係事情を掲載することを予定されており、中国についても紹介することの希望が多いので、この機会に積極的に中国の土木学会相当機関(中国土木工程学会等)に紹介記事を依頼することの可否について意見を求められている旨の発言があり、種々論議された結果、国交がさらに円滑になる時点まで待つこととした。なお、Civil Engineering in Japan を従前のように贈ることについては了承。

◎各種委員会

(1) コンクリート標準示方書改訂小委員会第5分科会(47.9.12)出席者：柳田主査、ほか8名。議事：コンクリート標準示方書配合・試験の条項について。

(2) 原子力土木委員会耐震部会東地区分科会(47.9.12)出席者：岡本部会長、ほか9名。議事：1) 軟弱地盤上の原子炉建家における原子炉・機器配管耐震設計上の問題点と今後の検討方針について。2) 報告書目次案について。3) 地盤内応力計算(EFM)の条件について。

(3) 耐震工学委員会第11回常任委員会(研究会)(47.9.13)出席者：久保副委員長、ほか19名。議事：1) IAEEについて。2) 日本学術会議地震工学研究連絡委員会について。3) 本州四国耐震研究小委員会について。4) “土木技術者のための振動便覧”改訂について。5) 映画コンクール審査委員推薦について。6) 研究会：①ロックフィルダムの弾性波速度分布および地震時挙動について 電力中研 高橋氏、沢田氏、②ロックフィルダムの常時微動測定 東大 片山氏他。

(4) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会幹事会(47.9.13)出席者：大久保委員長、ほか7名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 耐風実験橋について。3) 耐風設計基準について。4) 第10回委員会提出資料について。5) その他。

(5) 沈埋トンネル耐震設計研究委員会第1回主査幹事会(47.9.13)出席者：関係者5名。議事：沈埋トンネル耐震設計指針案作成のための審議。

(6) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会鋼構造分科会(47.9.13)出席者：関係者12名。議事：鋼構造に関する原案の検討。

(7) コンクリート標準示方書改訂小委員会第6分科会(47.9.14)出席者：山崎主査、ほか8名。議事：コンクリート標準示方書練りまぜ打込み、養生、仕上げの条項について。

(8) 企画委員会幹事会(第4回)(47.9.18)出席者：堀委員長、ほか5名。議事：土木学会のあり方について。

(9) 水理委員会第1回幹事会(47.9.19)出席者：吉川委員長、岩佐幹事長、ほか10名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 第17回水理講演会開催について。

(10) コンクリート標準示方書改訂小委員会第12分科会(47.9.19)出席者：樋口主査、ほか5名。議事：コンクリート標準示方書の内吹付コンクリートの条項について審議。

(11) 水理委員会第1回水理公式集小委員会(47.9.19)出席者：吉川水理委員会委員長、ほか5名。議事：1) 小委員長の選任。2) 今後の作業について。

(12) 環境問題小委員会大気分科会(47.9.20)出席者：関係者4名。議事：大気汚染の調査方針について。

(13) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会第10回委員会(47.9.20)出席者：大久保委員長、ほか11名。議事：1) 耐風実験橋について。2) 耐風設計基準について。3) 資料の紹介。

(14) 行事企画委員会打合せ(47.9.20)出席者：森委員長、嶋副委員長、左合衛生工学委員会委員長、ほか4名。議事：下水道技術者の不足問題について。

(15) 水理委員会打合せ(47.9.20)出席者：関係者4名。議事：「移動床流れの抵抗と河床形状」の土木学会論文報告集へ投稿のために打合せを行なった。

(16) トンネル工学委員会シールド工法小委員会RCおよび鋼製セグメントの規格化に関する研究合同分科会(47.9.20)出席者：山本、村上両主査、ほか15名。議事：RCセグメントおよび鋼製セグメントの規格化のための審議を行なった。

(17) 論文編集委員会第1小委員会(47.9.20)出席者：岡内主査、ほか10名。議事：1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 主査幹事会報告。5) その他。

(18) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会基礎土構造分科会幹事会(47.9.21)出席者：関係者11名。議事：基礎土構造に関する原案の検討。

(19) 鋼構造委員会鋼構造架設小委員会縮小委員会(47.9.21)出席者：菊池委員長、ほか10名。議事：1) 議事録の

確認。2) 幹事会経過報告。3) 今後の作成方針, 作成内容について。

(20) 沈埋トンネル耐震設計研究委員会第4回幹事会(47.9.21) 出席者: 関係者16名。議事: 沈埋トンネルの耐震模型実験の見学会を実施。

(21) 論文集編集委員会第5小委員会(47.9.21) 出席者: 岩間主査, ほか7名。議事: 1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 主査幹事会報告。5) その他。

(22) 原子力コンクリート分科会(47.9.22) 出席者: 百島, 西沢向主査, ほか9名。議事: PC 炉構造物設計施工要領(案)について。

(23) コンクリート標準示方書改訂小委員会第13分科会(47.9.22) 出席者: 村田主査, ほか5名。議事: コンクリート標準示方書のうち人工軽量骨材に関する条項の審議。

(24) 論文集編集委員会第3小委員会(47.9.22) 出席者: 稲田主査, ほか8名。議事: 1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 主査幹事会報告。5) その他。

(25) コンクリート標準示方書改訂小委員会第2分科会(47.9.22) 出席者: 西沢主査, ほか5名。議事: コンクリート標準示方書のうちセメント, 水, 混和材料, 大断面の施工の条項に関する審議。

(26) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会座屈分科会(第10回)(47.9.25) 出席者: 福本主査, ほか11名。議事: 1) 主塔設計要領について。2) 資料紹介「南港連絡橋での補剛された板の座屈試験」講演 吉川 紀氏(阪神高速道路公団)。3) 講演「ビール, カラムの塑性解析」講演 熱田稔雄氏(川崎重工業(株)神戸造船事業部)。4) その他。

(27) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第2グループ打合せ(第7回)(47.9.25) 出席者: 久保委員長, ほか19名。議事: 1) 吊橋橋脚基礎の耐震性について/九州大学 小坪委員, 九州工大 高西照彦氏。2) 多柱基礎の実験に関するその後の状況について/東洋大学 高田委員。

(28) 本州四国連絡橋耐風研究小委員会実験橋作業分科会(第11回)(47.9.25) 出席者: 岡内主査, ほか10名。議事: 耐風実験橋について。

(29) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第1グループ打合せ(第11回)(47.9.25) 出席者: 久保委員長, ほか11名。議事: 設計震度決定方法の比較。

(30) 論文集編集委員会第4小委員会

(47.9.25) 出席者: 松本主査, ほか7名。議事: 1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 主査幹事会報告。5) その他。

(31) 本州四国連絡橋耐震研究小委員会第3グループ打合せ(第6回)(47.9.25) 出席者: 久保委員長, ほか16名。議事: 本年度研究内容の審議。

(32) 昭和47年度第1回吉田賞選考委員会(47.9.25) 出席者: 関係者16名。議事: 1) 委員会の構成について。2) 吉田賞選考委員会内規について。3) 吉田賞募集要項について。4) 吉田研究奨励金募集要項について。5) 昭和48年度予算原案作成について。6) 今後の日程について。7) その他。

(33) 学会誌編集小委員会(47.9.25) 出席者: 中村幹事長, ほか8名。議事: 1) 経過報告。2) 受付原稿査読。3) 学会誌58巻新年号の編集。4) その他。

(34) 土構造物の設計標準に関する研究委員会第3回幹事会(47.9.26) 出席者: 関係者15名。議事: 1) 前回議事録の確認。2) 第2編第3章橋台の原案審議。3) 第2編第4章地中構造物の原案審議。

(35) 海洋開発委員会幹事会(47.9.26) 出席者: 本間委員長, ほか6名。議事: 1) 前回委員会議事録の確認。2) 第3回海洋開発シンポジウムで実施したアンケート集計結果の報告。3) 研究小委員会設置について。4) 委員の交代について。5) 映画コンクール委員推薦について。

(36) 鋼構造委員会鋼材規格小委員会設置準備会(47.9.26) 出席者: 友永鋼構造委員会委員長, ほか13名。議事: 1) 経緯の説明。2) 運営方針および小委員会構成について。3) 運営方法および予算について。

(37) 終局強度設計小委員会幹事会(47.9.27) 出席者: 関係者5名。議事: 1) 部材断面の安全性に影響を及ぼす要因について。2) 乾燥収縮およびクリープに関するPC示方書案について検討。3) せん断に関するPC示方書案について検討。

(38) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会コンクリート構造分科会幹事会(47.9.27) 出席者: 関係者8名。議事: コンクリート構造に関する検討。

(39) コンクリート標準示方書改訂小委員会第7分科会(47.9.27) 出席者: 林主査, ほか4名。議事: コンクリート標準示方書のうち寒中コンクリートに関する条項の審議。

(40) 論文集編集委員会第2小委員会(47.9.27) 出席者: 室田主査, ほか9名。議事: 1) 前回小委員会報告。2) 査読報告。3) 新規受付原稿。4) 主査幹事会報告。5) その他。

(41) 昭和47年度第1回田中賞選考委員会(47.9.27) 出席者: 関係者13名。議事: 1) 委員会の構成について。2) 田中賞選考委員会内規について。3) 前年度から申送事項について。4) 田中賞募集要項について。5) 昭和48年度予算原案作成について。6) 今後の日程について。7) その他。

(42) 論文集編集委員会主査幹事会(47.9.27) 出席者: 久野委員長, 室田副委員長, 岡内, 稲田, 松本, 岩間の各主査, ほか5名。議事: 1) 前回議事録の確認。2) 各小委員会報告。3) 論文報告集第208号登載原稿について。4) 査読依頼状の修正について。5) 査読報告書の修正について。6) 欧文論文集について。7) その他。

(43) コンクリート標準示方書改訂小委員会第16分科会(47.9.28) 出席者: 樋口主査, ほか4名。議事: コンクリート標準示方書プレキャストコンクリートに関する条項につき審議。

(44) 昭和47年度第1回論文賞選考委員会(47.9.28) 出席者: 関係者16名。議事: 1) 委員会の構成について。2) 論文賞選考委員会内規について。3) 前年度からの申送事項について。4) 論文賞および論文奨励賞募集要項について。5) 今後の日程について。6) その他。

(45) 鋼構造委員会鋼構造架設小委員会幹事打合せ(47.9.28) 出席者: 山木幹事長, ほか4名。議事: 縮小委員会に関する問題点の検討と整理。

(46) 土木建造物の取替標準に関する研究委員会斜面及びのり面分科会幹事会(47.9.28) 出席者: 関係者11名。議事: 斜面およびのり面に関する検討。

(47) 水理委員会密度流研究小委員会主査打合せ(47.9.28) 出席者: 岩崎, 嶋, 室田の各主査。議事: 1) 今後の活動方針について。2) 成層密度流の界面現状に関するシンポジウムについて。3) 文献カードの作成について。

(48) 海岸工学委員会第1回編集小委員会(47.9.29) 出席者: 堀川委員長, ほか5名。議事: 第19回海岸工学講演会論文集編集作業。

(49) 海外工事契約・示様書研究会(47.9.29) 出席者: 横山副主査, ほか15名。議事: テキスト第12章後半につき検討協議を行なった。

(50) 橋梁年報編集小委員会(47.9.29)出席者:阿部委員長,ほか3名。議事:「橋1971~1972」の編集作業を行なった。

(51) 土木計画学研究委員会幹事会(47.9.30)出席者:菅原幹事長,ほか9名。議事:1)経過報告。2)第7回土木計画学シンポジウム開催の件。3)計画学用語の件。4)その他。

(52) 原子力土木委員会耐震部会主催打合せ(47.10.2)出席者:岡本部長,ほか12名。議事:1)報告書の章・節・項目のまとめ。2)半地下基礎の埋込み深さを变化した場合の応答計算条件。3)機器配管系の地震応答計算条件。4)機器配管系分科会の設置について。

(53) 下水汚泥の処分方法に関する研究小委員会脱水分科会(47.10.2)出席者:関係者4名。議事:下水汚泥・脱水分科会のうち藤沢市関係の打合せを行なった。

(54) 学会誌編集委員会幹事会(47.10.2)出席者:中村幹事長,ほか6名。議事:1)経過報告。2)会誌新年号編集の件。3)来期中絵シリーズの件。4)来期表紙の件。5)次回講座の件。6)次回特集企画。7)その他。

(55) 昭和47年度第1回表彰委員会(47.10.2)出席者:岡本委員長,ほか13名。議事:1)土木学会表彰制度の概要説明。2)委員会の構成について。3)表彰委員会内規について。4)論文賞選考委員会報告。5)吉田賞選考委員会報告。6)田中賞選考委員会報告。7)論文・吉田・田中の各賞選考委員会募集要項の決定について。8)功績賞推薦要項の決定について。9)今後の日程について。

(56) コンクリート標準示方書改訂小委員会第10分科会(47.10.3)出席者:津野主査,ほか7名。議事:コンクリート標準示方書の型わく,支保工の条文改訂について打合せた。

(57) 合成桁道橋の設計標準に関する研究委員会第2回幹事会(47.10.3)出席者:関係者5名。議事:1)議事録の確認。2)委員会への提案事項の検討。

(58) 本州四国連絡橋鋼上部構造研究小委員会塗装分科会(第16回)(47.10.5)出席者:佐藤主査,ほか6名。議事:1)議事録の確認。2)塗装仕様に関する検討。

(59) 青函トンネル土圧研究委員会土圧小委員会(第5回)(47.10.5)出席者:嶋小委員長,ほか17名。議事:1)前回委員会報告。2)土圧測定計画の詳細について。

(60) 第2回大土木教育委員会(47.10.5)出席者:奥村委員長,山口幹事長,ほか10名。議事:1)委員長挨拶。2)経過報告。3)アンケート集計結果の報告。4)次期委員会について。

(61) 文献調査委員会(47.10.5)出席者:関係者6名。議事:1)会誌57巻12号登載抄録について。2)紹介記事について。3)解説記事について。

(62) 水理委員会密度流研究小委員会第2分科会(47.10.6)出席者:岩崎主査,ほか3名。議事:1)今後の作業方針について。2)成層密度流の界面現状に関するシンポジウムについて。

(63) コンクリート標準示方書改訂小委員会第4分科会(47.10.6)出席者:後藤主査,ほか10名。議事:コンクリート標準示方書のうち,鉄筋工,構造細目についての条項の審議。

(64) 海岸工学委員会第2回編集小委員会(47.10.6)出席者:関係者5名。議事:第19回海岸工学講演会論文集の編集作業を行なった。

(65) 環境問題小委員会(47.10.7)出席者:松本委員長 南部副委員長,ほか11名。議事:各分科会調査結果の報告。

(66) 環境問題小委員会廃棄物分科会(47.10.7)出席者:関係者3名。議事:廃棄物問題について。

(67) 海外工事契約・仕様書研究会(47.10.8)出席者:関係者15名。議事:テキスト第16章につき検討協議を行なった。

(68) 海岸工学委員会第3回編集小委員会(47.10.9)出席者:堀川委員長,ほか4名。議事:第19回海岸工学講演会論文集の編集作業を行なった。

◎その他

(1) 昭和47年度岩の力学研究連合委員会(第1回)(47.9.25)出席者:平松委員長,ほか14名。議事:1)委員長,幹事長の選出。2)46年度事業報告および決算報告。3)47年度事業計画および予算(案)。4)ISRMについて。

(2) 構造物の耐風性に関する第2回シンポジウム組織委員会幹事会(47.10.6)出席者:関係者4名。議事:1)論文原稿について。2)論文集の体裁,寄贈先について。3)シンポジウムの運営方法について。

支 部 だ よ り

◎東北支部

(1) 学生見学会(47.10.15)見学先:国鉄東北新幹線一関トンネル工

事
参加者:岩手大学生 60名
(2) 学生見学会(47.10.16)見学先:① 国鉄東北新幹線蔵王トンネル工事

② 国鉄東北新幹線石母田工区および中目工区

参加者:東北大学生 54名
(3) 学生見学会(47.11.8)

見学先:① 八橋下水処理場
② 仁井田浄水場

③ 秋田港湾施設
参加者:秋田大学生 55名

(4) 第5回昼食会(47.11.14, 支部事務局)

出席者:多谷支部長ほか15名。

講演:東京地下駅施工の問題点について

(株)大林組仙台支店長

佐藤信三

ほか事務局報告

◎関東支部

(1) 講演会担当幹事会(47.7.4, 土木学会)出席者:藤井幹事長,ほか6名

(2) 見学会担当幹事会(47.7.10, 土木学会)出席者:藤井幹事長,ほか4名

(3) 映画会担当幹事会(47.7.26, 土木学会)出席者:藤井幹事長,ほか4名

(4) 第3回幹事会(47.8.4, 土木学会)出席者:水越支部長,ほか14名。

(5) 見学会担当幹事会(47.9.8, 土木学会)出席者:藤井幹事長,ほか6名

(6) 講演会担当幹事会(47.9.21, 土木学会)出席者:藤井幹事長,ほか5名

(7) 講習会担当幹事会(47.10.6, 土木学会)出席者:藤井幹事長,ほか2名

(8) 懇談会「環境問題と土木」(47.8.4, 土木学会)出席者:環境庁自然保護局 児玉技官,水越支部長,藤井幹事長,ほか幹事13名。

(9) 講習会「最近の鋼材の話題」

(47.9.20, 土木図書館講堂)

講師:上野 誠・菅野孝夫・玉置 衛
参加者:131名

(10) 講演と映画の会「外から見た土木技術者」(47.10.27, 土木図書館講堂)

講師:阿部 尚氏・曾野綾子氏

映画:世界の都市開発

参加者:198名

(11) 見学会「東北縦貫道・渡良瀬遊水池・葦木ダム」(47.10.12~13)

参加者:45名

(12) 映画会(47.7.27, 栃木県会館)上映映画:軟弱地盤に挑む,外2編

参加者:130名

(13) 映画会(47.8.30, 代々木オリ

ンピック記念館)

上映映画：礎，外1編

参加者：土木系学生会員 80名

(14) 映画会(47.9.19, 京業工高)

上映映画：世界の都市開発，外4編

参加者：120名

(15) 映画会(47.9.21~22, 茂原工高・茂原農高・東総工高)

上映映画：御母衣ダム，外8編

参加者：240名

◎関西支部

(1) May 教授特別講演会(47.9.14, 大阪科学技術センター)

題目と講師：高速道路の交通管制
カリフォルニア大学(パークレー)教授

Dr. Adolf D. May

参加者：41名

(2) 第2回商議員会(47.10.11, 好文倶楽部)出席者：柳瀬支部長，ほか38名。

(3) 第4回幹事会(47.10.11, 好文倶楽部)出席者：柳瀬支部長，後藤幹事長，ほか13名。

(4) 庶務・会計担当幹事会(第3回)(47.9.13, 土木学会関西支部)出席者：柳瀬支部長，後藤幹事長，ほか8名。

(5) 財政に関する打合せ(第2回)(47.9.13, 土木学会関西支部)出席者：柳瀬支部長，後藤幹事長，ほか9名。

(6) 出版物編集(第2回)および委託研究打合せ(47.9.13, 土木学会関西支部)出席者：後藤幹事長，ほか4名。

(7) 出版物編集担当打合せ(第3回)(47.9.22, 土木学会関西支部)出席者：後藤幹事長，ほか7名。

(8) 商議員補選(47.10.11)

(旧)商議員 小菰隆之氏 建設省河川局砂防部砂防課建設専門官に転出により

(新)和歌山県土木部河川課長 磯久礼志氏に商議員委嘱(任期47年度)

(旧)商議員 久保村浩二氏 逝去により

(新)国鉄大阪鉄道管理局施設部長 野沢太三氏に商議員委嘱(任期47, 48年度)

◎中国四国支部

A. 「工事報告会と見学会」(47.10.2~3)

(1) 工事報告会(47.10.2, 広島市社会福祉センター)

題目と講師：

(1) 広島西部開発事業について

広島市西部開発局工務部長 山口 能弘

(2) 高瀬堰の建設について

建設省太田川工事事務所長 山下 泰三

(3) 沼田川工業用水道配管シールド工事について

広島県沼田川工業用水道建設事務所

工務課長 片山 和敏

(4) 広島大橋下部工における長大ケーソンの

施工について

日本道路公団広島県道路工事事務所長

三瀬 純

参加者：125名

参加費：無料

(2) 見学会(47.10.3)

見学先：① 広島大橋

② 広島西部開発事業

参加者：49名

参加費：300円

編集 後記

編集部・記

間もなく本年も終わろうとしております。

内閣総理大臣が佐藤栄作氏から田中角栄氏に変わるとともに，列島改造論論争，日中国交再開と華々しい世相の流れがあたかもショーウをみるがごとく印象で国民の前にくりひろげられました。パンダ君の来日と前後して人命を失う大きな事故の発生，そして年末総選挙。その他，エコロジーやパイコロジ等々話題にことかきません。学会誌のほうも2年に一度の首班の交替があり，その効果がそろそろ誌上に現れようとしております。新年号から目立って変わるものとしましては，表紙，中絵，その他であります。つとめて会員諸氏に親しんでいただける誌面づくりを

心掛けております。

技術万能の時代から市民生活にまろやかさを求める時代の幕明けとも受止められました本年の動きを素早くキャッチして，明年1，3月号には新しい型の誌面の構成を企画しております。ご期待いただけますれば幸いです。

近時，大学課程にあって土木工学科系へ入学することは大変むずかしい状態にあります。相当優秀な成績を収めていないことには，土木工学科系への入門(?)は許されません。反面，新聞誌上に現われます土木系のニュース件数では悲しいかな次の様なデータがあります(日経・阿部恂氏による)。ある有力全国紙に年間をとおして収載された土木のマイナスイメージを伝える記事 196

件に対し，プラスイメージを伝える記事 18 件。やや幅広くデータをとると，本年 10~11 月の 2 か月間でマイナスイメージのもの 139 件，これに対し，プラスイメージの 20 件。おおよそ 10 : 1 の比率だそうです。この中には汚職とか労務者のおこした事件，また，政府発表の諸計画等も入っておりますが，全体的にはいまだに悪い世論の形成に協力している実状です。

優秀な人材は続々と入ってきております。

明年は，より一段と幅広く留意して，これらの比率をせめて 5 : 1 ぐらいまでへらそうではありませんか。

良いお年をお迎え下さい。

創造に参加する喜びを